

平成 29年 09月 01日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

奥津軽あつたか住宅

グループの名称

あずましい家を造る会

直近採択グループ番号

04-0096-0024

(グループ代表者)

代表者名

中西 宗興

代表者印

代表者所属先

有限会社なかにし

代表者所在地

青森県五所川原市金木町芦野365-384

代表者電話番号

01-7353-3222

(グループ事務局)

事務局事業者名

有限会社なかにし

事務局担当者名

秋田 誉貴

印

事務局郵便番号

037-0202

事務局所在地

青森県五所川原市金木町芦野365-384

事務局電話番号

01-7353-3222

事務局FAX

01-7352-2236

事務局担当者E-mail

yunakanishi@kir.biglobe.ne.jp

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		8	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	4	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		6	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	4	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	4	戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		6	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	3	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		6	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	3	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	3	戸		
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		4	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		8	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	4	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	4	戸		
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		10	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	5	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		8	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	4	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	4	戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		4	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸			
	申請が未確定(上限150万円)		4	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		4	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸			
	申請が未確定(上限165万円)		4	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の 優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	1棟				
			180㎡				
		申請が未確定	2棟				
			550㎡				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者に おける補助対象戸数の配分ルール(必須)	着工予定日の早い事業者を優先する。						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	5戸	交付申請戸数	1戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	1戸	交付申請戸数	1戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	2戸	交付申請戸数	1戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	0棟	交付申請戸数	0棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0戸	
当初予算	採択床面積	0㎡	交付申請床面積	0㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 奥津軽あつたか住宅	(地域型住宅供給対象地域) 青森県内全域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) あずましい家を作る会	(結成年) 2016年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0096-0024	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	本グループの断熱性能は青森県内における平成25年度基準地域区分の2.3及び4の外皮平均熱貫流基準値とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	豪雪地帯であるため、積雪等を考慮し、耐震性の優れた構造にする。また土台には青森県産ヒバ材を使用し、柱・梁・桁の一部には青森県産杉材を極力使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	夏には日差しを遮り、冬には日射を利用する快適な空間のデザインを目指す。	○
④①～③の背景	本州最北端に位置する本県は、豪雪と厳しい寒さによる被害が大きい。また本県は全国有数の固有のヒバ、杉の産地である。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	本グループの属する地域は寒さの非常に厳しい場所であるが、暖房機器に極力頼らない家造りを目指す。	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	主要構造材(土台、柱、梁、桁)は105×105以上の木材を使用する。	
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容:	◎
b	グループ構成員内で生産の合理化に関する情報を集め、定期的に行う研修会にて各構成員からの情報を全体で共有できるようにする。	
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容:	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容:	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容:	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容:	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	計画、施工中に様々な問題が見つかることが考えられるので、各メンバーでの意見の交換を重視し、問題の解決を目指す。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 奥津軽あつたか住宅	(地域型住宅供給対象地域) 青森県内全域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) あずましい家を造る会	(結成年) 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0096-0024	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 顧客管理サービスを利用し、引渡し後30年までの維持保全計画書を作成する。	◎
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ジャパン建材株式会社の顧客管理サービス「住宅履歴の図書館」等の履歴管理システムを利用する。	◎
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局で各構成員の履歴情報をネット等でチェックする。	◎
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ共通の維持管理計画書を作成し、それに基づいてメンテナンスを実施する。	◎
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 補修前後に写真を撮影し、報告書を作成する。またお施主様に確認をいただく。	◎
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局で補修前後の写真、報告書をチェックする。	◎
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 専門家を招待しセミナーを実施する。	○
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 展示会、見学会を実施する。	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: お施主様に対して手入れの仕方、税制等の情報を提供する。	○
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内で維持管理委員会を設置する。	○
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理表を作成する。	○
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内での他の工務店で施工、メンテナンスを引き継げるように、事務局でサポートする。	◎
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵が発生した場合、各工務店に対応し、その内容・結果を事務局に報告する。その内容を構成員内で共有し、解決案を出す。各自次回以降の施工時に注意する。	◎
その他	各構成員で意見の交換を行い、新たな目標を制定・達成を目指し、グループ全体の技術力の向上を目指す。 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 未経験工務店が施工できるように施工経験のある工務店を交えての研修会を定期的に行う。また個別に事務局でサポートする。	◎
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局に一任する。	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局で品質管理表を作成し、チェックを行う。	○
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各社の需給状況管理表を作成し、チェックを行う。	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各構成員で情報の交換を積極的に行い、グリーン化事業への理解を深め、グループ全体のレベルアップをはかる。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各構成員同市での意見の交換を通じ、合理化を目指す。	○
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 14 今年度の参加目標人数 3	◎
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 5 今年度の参加目標人数 5	◎
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内での研修会または事務局で各工務店に向いて参加、協力を呼びかける。	○
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 断熱性や省エネ性に優れた新商品は積極的に取り入れ、施工において問題点、改善すべき点があった場合、研修会で意見を出し合い、全体の効率性・技術の向上を目指す。	○
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	研修会等で各工務店が気兼ねなく意見を出し合えるような環境づくりに努める。 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 奥津軽あつたか住宅	(地域型住宅供給対象地域) 青森県内全域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) あずまいし家を造る会	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0096-0024	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	土台に青森県産ヒバ材、柱、梁、桁の一部に青森県産杉材を極力使用する。
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 主要構造材 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 原木供給→製材・集成材・合板製造→プレカット業者→施工業者→お施主様
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 木材流通業者や建材メーカーと連携をはかり、在庫量の情報の把握に努める。
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 木材流通業者や建材メーカーと連携をはかり、価格の情報の把握に努める。
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局にて製材、流通業者への着工数の情報提供を速やかに行い、供給の確認及び全体への情報発信を行う。
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 内装に青森県産ヒバ材、杉材の仕様を推奨する。
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 被害の大きい多量の降雪を考慮した伝統的なデザインの継承を推奨する。
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 寒さの非常に厳しい地域であるため、暖の取りやすい間取り、デザインを考える。
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域の景観に著しくそぐわないような外観施工は避け、景観に考慮した間取り、デザインを考える。
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和室の提案を積極的に行う。
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構造材以外でも地場産業の製品を積極的に取り入れることを目指す。
カ. その他		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
	東日本大震災の復興に資する取組	
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 奥津軽あつたか住宅	(地域型住宅供給対象地域) 青森県内全域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) あずましい家を作る会	(結成年) 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0096-0024	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

認定低炭素住宅・・・省エネ法に省エネ基準と比べて、一次エネルギーの消費量の10%以上を削減する。
またヒートアイランド対策や太陽光発電等を用いて低炭素化措置の講じられた物件とする。

性能向上計画認定住宅・・・省エネ法の省エネ基準と比べて、一次エネルギーの消費量の10%以上を削減する。
また木造住宅で節水設備等を用いたランニングコストの低い物件とする。

ゼロ・エネルギー住宅・・・一次エネルギーが概ねゼロとなるような対策(太陽光発電の積極的利用、高性能断熱材使用、ヒートポンプ等の高効率設備の設置等)を行い、かつお施主様が我慢することなく快適な生活を送りことができる住宅とする。青森県内では、冬季期間、昼の日照時間が短いためその対策を講じる。